

平成 29 年度館蔵資料展「発掘！発見！松戸の古墳時代」開催について

1 概 要

松戸市立博物館では、毎年館蔵資料を紹介する展覧会を開催しています。今年度夏の館蔵資料展では、市内の発掘調査成果をもとに、松戸の古墳時代について、紹介します。

2 展示のポイント

(1) これまでの市内の発掘調査によって発見された古墳や集落跡について、実際に出土した埴輪・土器等とともに紹介し、松戸の古墳時代を分かりやすく解説します。

(2) 展示室では、古墳クイズや古墳衣装の試着体験をはじめ、豊富な「古墳学びプログラム」を設け、親子やこども同士でも見学が楽しめる空間になっています。

3 展示構成

古墳時代の始まりから終わり（3世紀～7世紀代）について、古墳・集落跡の調査例（諏訪野原遺跡、河原塚1号墳、栗山古墳群など）とその出土資料約80点を展示します。

4 開催期間 平成 29 年 7 月 15 日（土）～9 月 10 日（日）
9 時 30 分から 17 時（休館は 16 時 30 分まで）
月曜日休館（祝日の場合は開館し、翌日休館）

5 主 催 松戸市立博物館

6 会 場 松戸市立博物館 企画展示室

7 観 覧 料 無料

8 関連事業

○古墳学びプログラム

- ①古墳クイズ（こどもワークシート）／②古墳パズルにチャレンジ
- ③ぬりえ&しおりづくり／④古墳衣装の試着体験

○関連講演会・解説会

- ・歴史を語る「ヤマタイ国時代の南関東—古墳時代のはじまり頃の東西交流—」

日時：平成 29 年 8 月 19 日（土）13 時 00 分～15 時 00 分

講師：西川修一氏（日本考古学協会員）

- ・学芸員講演会「松戸の古墳をとらえなおす」

日時：平成 29 年 9 月 3 日（日）13 時 00 分～15 時 00 分

講師：小林孝秀（当館学芸員）

- ・展示解説会（ギャラリートーク）

日時：平成 29 年 7 月 23 日（日）・8 月 6 日（日）・9 月 2 日（土）

各日 14 時 30 分～（30 分程度）

○820（はにわ）の日プロジェクト「はにわグッズをつくろう」

埴輪グッズづくりに挑戦（色を着色し、オリジナル埴輪をつくる）

日時：平成 29 年 8 月 20 日（日）13 時 30 分～（所要時間約 20 分）

9 後 援 公益財団法人 松戸市文化振興財団

10 協 力 新京成電鉄株式会社、北総鉄道株式会社、流鉄株式会社

11 そ の 他

- ・同時開催「縄文土器に挑戦 by drawing」（会場：企画展示室前ロビー）

中学生の部：平成 29 年 8 月 2 日（水）～8 月 20 日（日）

高校生の部：平成 29 年 8 月 23 日（水）～9 月 10 日（日）

（中学生・高校生が縄文土器を観察し、それぞれの完成・個性で描いた作品を展示）

12 添付資料

- （1）展示案内チラシ
- （2）開催要項・参考資料写真

【問い合わせ先】

生涯学習部 博物館 ☎ 047-384-8181

平成 29 年度 館蔵資料展「発掘！発見！松戸の古墳時代」開催要項

期間：平成 29 年 7 月 15 日（土）～ 9 月 10 日（日） 開催日数 50 日

会場：松戸市立博物館 企画展示室

後援：（公財）松戸市文化振興財団

協力：新京成電鉄株式会社・北総鉄道株式会社・流鉄株式会社

開催趣旨

縄文遺跡の宝庫として知られる松戸市であるが、実は古墳時代の遺跡も多く見つかっている。異様とも言える巨大な墓が造られた古墳時代。その頃の松戸ではどのような歴史が展開したのか。現在に至っても、なお崩れず、市内に残る古墳は何を語るのか。

本展示では、市内の発掘調査によって明らかになった集落・古墳の様相や、実際に出土した土器・埴輪などの特徴を紹介し、その実態に迫るとともに、古墳時代を生きた人々の息吹を体感してもらえたい。

展示構成

ごあいさつ

1. 古墳時代を読み解く

■古墳と古墳時代／■房総の古墳時代／■松戸の古墳時代遺跡地図ほか

2. 古墳時代の始まりと松戸【前期：3・4世紀代】

（1）古墳出現前の松戸 ―弥生土器が語るもの―

〔主な展示資料〕大谷口遺跡出土土器片／立出し遺跡土器・銅製品

北台遺跡出土土器／稔台遺跡出土土器など

（2）「環濠」と「方形周溝墓」の受容

〔主な展示資料〕諏訪原遺跡出土土器／富山遺跡出土土器／溜ノ上遺跡出土土器

3. 巨大古墳が造られた頃の松戸【中期：5世紀代】

（1）中期の古墳群―河原塚古墳群―

〔主な展示資料〕河原塚1号墳出土土器、鉄剣・刀鉄鏃など

（2）渡来文化の波と暮らしの変化

〔主な展示資料〕殿平賀向山遺跡出土土器（甗・甗）／

行人台遺跡出土渡来系遺物（土器〔多孔式甗〕・铸造鉄斧）

4. 古墳時代の終わりと松戸【後期以降：6・7世紀代】

(1) 小金1号墳の埴輪を読み解く—松戸最古の埴輪とその系譜—

〔主な展示資料〕 小金1号墳出土埴輪

(2) 埴輪と土器が語る交流の世界

〔主な展示資料〕 栗山古墳群出土埴輪・須恵器ほか／大谷口遺跡出土土器

(3) 竹ヶ花古墳の埋葬施設を探る—横穴式石室をもつ古墳か—

〔主な展示資料〕 竹ヶ花古墳出土鉄器片

●展示関連企画●

【古墳学びプログラム】〔展示室内・展示室入口前ロビーほか〕

- ①古墳クイズ（ワークシート）〔展示室内〕
- ②古墳パズルにチャレンジ〔展示室内〕
- ③ぬりえ&しおりづくり〔展示室入口前ロビー〕
- ④古墳衣装の試着体験〔展示室内〕

【関連講演会・解説会】

■歴史を語る「ヤマタイ国時代の南関東—古墳時代のはじまり頃の東西交流—」

日時：平成29年8月19日（土）13:00～15:00

講師：西川修一（日本考古学協会員）

■学芸員講演会「松戸の古墳をとらえなおす」

日時：平成29年9月3日（日）13:00～15:00 講師：小林孝秀（当館学芸員）

※西川氏の講演会は事前申込み制、会場はいずれも当館講堂・定員80名

■展示解説会（ギャラリートーク）

日時：平成29年7月23日（日）・8月6日（日）・9月2日（土）

各日14時30分～（30分程度）

【820（はにわ）の日プロジェクト】

■埴輪グッズをつくろう（随時受付・先着順）

手軽につくれる埴輪グッズに挑戦（色を着色し、オリジナル埴輪をつくる）

日時：平成29年8月20日（日）13:30～（所要時間約20分）

会場：エントランス ※材料がなくなり次第終了

展示参考写真



富山遺跡（方形周溝墓）出土土器



行人台遺跡出土の渡来系遺物（多孔式甑・鑄造鉄斧）



河原塚1号墳出土の鉄器類



栗山古墳群（立出し遺跡）出土埴輪（左から馬形埴輪・家形埴輪・女子人物埴輪）



伝栗山古墳出土人物埴輪頭部

平成29年度 館蔵資料展

はっくつ
はっけん!

掘るほど、
ナルホド。



松戸の 古墳時代

2017.7.15^{Sat} - 9.10^{Sun}  松戸市立博物館

開館時間 = 9:30 - 17:00〔入館は閉館の30分前まで〕 休館日 = 毎週月曜日〔ただし、7月17日(月・祝)は開館し翌日休館〕
後援 = (公財)松戸市文化振興財団 協力 = 新京成電鉄株式会社・北総鉄道株式会社・流鉄株式会社 <http://www.city.matsudo.chiba.jp/m.muse/>
同時開催 >>> 「縄文土器に挑戦 by drawing 作品展」 中学生の部: 8/2(水) - 8/20(日) 高校生の部: 8/23(水) - 9/10(日)

観覧
無料

発掘!発見!松戸の古墳時代

皆さんは、ご存じでしょうか。かつて松戸にも古墳時代があったことを・・・。

縄文遺跡の宝庫として知られる松戸ですが、実は古墳時代の遺跡も多く見つかっています。異様とも言える巨大な墓が造られた古墳時代。

その頃の松戸ではどのような歴史が展開したのでしょうか。

現代に至っても、なお崩れず、市内に残る古墳は何を語るのでしょうか。

本展示では、市内の発掘調査で明らかになった当時の集落・古墳の様相や、実際に出土した土器・埴輪などの特徴を紹介するなかで、

その実態に迫ります。

古墳時代を生きた人々の

息吹を体感してください。

溜ノ上遺跡で検出された
2基の方形周溝墓。
松戸の古墳時代の始まりを知る
重要な手掛かりとなるか……

イベント 無料

夏休みの課題にも/

申込不要 **古墳学びプログラム**

1 古墳クイズ

(こどもワークシート)

展示品をじっくり観察しながら
クイズに挑戦!全部わかるかな。



3 ぬりえ&しおりづくり

古墳時代をモチーフにした
ぬりえをやってみよう。パウチ加工して
自分だけのしおりのできあがり!



2 古墳パズルにチャレンジ

古墳時代をモチーフにしたパズルで
遊ぼう。パズルを完成させると何が
現れるかな。展示室をよく見ればとけるよ。



4 古墳衣装の試着体験

古墳ファッションを楽しもう。カメラや
スマホで写真を撮って見学の記念に。
おとなもこどもも着られます。



関連講演会・解説会

ギャラリートーク(展示解説会)

担当学芸員が展示をわかりやすく解説
7/23(日)、8/6(日)、9/2(土) 各日14:30に
企画展示室入口集合(所要時間約30分)
申込=不要(開始時間までにお集りください)
※こどものみの参加も可

歴史を語る

「ヤマタイ国時代の南関東

—古墳時代のはじまり頃の東西交流—

講師=西川修一氏(日本考古学協会員)

8/19(土) 13:00~15:00 場所=講堂(定員80名)

申込方法/往復ハガキに住所・氏名(ふりがな)・電話
番号を明記して「8/19歴史を語る」へ。8/1(火)必着。

学芸員講演会

(友の会共催)

「松戸の古墳をとらえなおす」

9/3(日) 13:00~15:00

講師=小林孝秀(当館学芸員)

場所=講堂(定員80名)

申込=当日先着順

はにわ 820の日プロジェクト

はにわグッズをつくろう

手軽につくれる埴輪グッズに挑戦しよう

8/20(土) 13:30~約20分 場所=エントランス

申込=当日先着順(材料がなくなり次第終了)

- 1 右:複合口縁壺(富山遺跡)
左:単口縁壺(富山遺跡)
- 2 甕(松谷遺跡)
- 3 馬形埴輪(栗山古墳群/立出し遺跡)
- 4 人物埴輪頭部(伝栗山古墳)
- 5 筒形埴輪(栗山古墳群/立出し遺跡)
- 6 多孔式甕(行人台遺跡)
- 7 鉄器(河原塚1号墳)
- 8 家形埴輪(栗山古墳群/立出し遺跡)
- 9 女子人物埴輪(栗山古墳群/立出し遺跡)

内筒
埴輪

交通案内



■新京成線「八柱駅」・JR武蔵野線「新八柱駅」下車、松戸新京成バス小金原団地循環・新松戸駅行「公園中央口」下車すぐ。または徒歩15分。 ■JR常磐線「新松戸駅」下車、松戸新京成バス八柱駅行「公園中央口」下車すぐ。 ■来館者専用の駐車場はございません。お車でお越しの方は、21世紀の森と広場の有料駐車場をご利用ください。(障害者専用駐車場有り。詳しくはお問い合わせください)

〒270-2252 千葉県松戸市千駄堀671 TEL.047-384-8181
<http://www.city.matsudo.chiba.jp/m-muse/>

松戸市立博物館